

第52回「ケアの人間学」合同研究会

「人生会議」（ACP）が目指すこと

浜渦 辰二 先生（大阪大学名誉教授・静岡大学名誉教授）

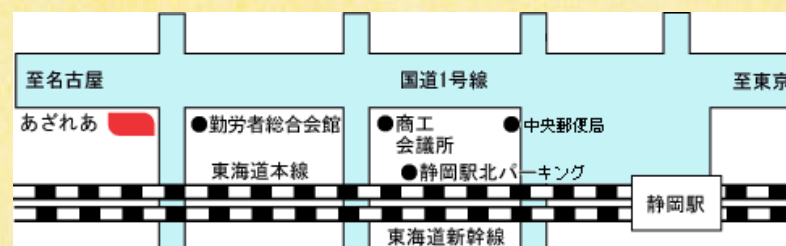
厚生労働省は、2018年3月に、「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」の改訂を発表した。その解説編では、「ACP（アドバンス・ケア・プランニング:人生の最終段階の医療・ケアについて、本人が家族等や医療・ケアチームと事前に繰り返し話し合うプロセス）」が強調され、それは後に「人生会議」という愛称で呼ばれるようになった。それは何を目指しているのか、皆さんとともに考えたい。

日時 2019年 **12月14日**（土）
14:00～16:00

参加方法 12月11日までに、以下のURLから申込みをお願いします。
定員（60名）に達し次第、〆切とさせていただきます。
<https://forms.gle/WcxwU2yFznX13ajk7>

参加費無料

会場 静岡県男女共同参画センター
「あざれあ」5F 第3会議室



本研究会は、科学研究費補助金（基盤研究B）「医療・ケア現場における、『人間の尊厳』を中心とした対話のための包括的研究」（研究代表者 堂園俊彦）の一環として開催されます。

主催 臨床における「人間の尊厳」研究プロジェクト
後援 静岡大学大学院人文社会科学部研究科臨床人間科学専攻／静岡大学人文社会科学部／特定非営利活動法人ヒューマン・ケア支援機構
連絡先 堂園 俊彦（静岡大学学術院 人文社会科学領域）
dozono.toshihiko@shizuoka.ac.jp